

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年12月7日

【四半期会計期間】 第36期第3四半期(自平成24年1月1日至平成24年3月31日)

【会社名】 株式会社テー・オー・ダブリュー

【英訳名】 TOW CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長兼最高執行責任者(COO)
江草康二

【本店の所在の場所】 東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 神谷町セントラルプレイス

【電話番号】 03(5777)1888

【事務連絡者氏名】 常務取締役兼執行役員管理本部長 木村 元

【最寄りの連絡場所】 東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 神谷町セントラルプレイス

【電話番号】 03(5777)1888

【事務連絡者氏名】 常務取締役兼執行役員管理本部長 木村 元

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、当社の第1本部の特定のチームにおいて原価計上及び売上計上に関し、不適切な会計処理が行われていたことが判明したことを受けて、取締役社長を委員長とする社内調査委員会を設置し、不適切な会計処理の内容把握、原因及び動機の解明、再発防止策の提案等を行うとともに、当社において他に同様の事例がないことを徹底的に調査し、他には問題がないことを確認いたしました。調査にあたっては、弁護士及び公認会計士等の外部専門家から適宜助言を受けるなどし、調査の適法性、適正性等の確保に努めました。

当社取締役会は、平成24年12月7日、社内調査委員会から調査結果の報告を受け、売上高、売上原価の修正等必要と認められる訂正を行うことといたしました。

これらの決算訂正により、当社が平成24年5月15日に提出いたしました第36期第3四半期（自平成24年1月1日至平成24年3月31日）に係る四半期報告書の一部を訂正する必要が生じたので、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデータ一式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

連結経営指標等

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 業績の状況

(2) 財政状態

第4 経理の状況

2 監査証明について

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

第3 四半期連結累計期間

注記事項

(1 株当たり情報)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は__を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

(訂正前)

回次	第35期 第3四半期連結 累計期間	第36期 第3四半期連結 累計期間	第35期
会計期間	自 平成22年7月1日 至 平成23年3月31日	自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日	自 平成22年7月1日 至 平成23年6月30日
売上高 (千円)	8,378,030	9,780,016	10,570,158
経常利益 (千円)	393,932	793,687	377,882
四半期(当期)純利益 (千円)	160,940	421,654	131,232
四半期包括利益又は 包括利益 (千円)	219,452	371,411	230,344
純資産額 (千円)	5,004,672	5,184,277	5,015,671
総資産額 (千円)	8,077,109	8,955,352	7,391,352
1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)	14.04	37.00	11.47
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	61.9	57.9	67.8

回次	第35期 第3四半期 連結会計期間	第36期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日	自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	1.27	8.68

(注) 略

(訂正後)

回次	第35期 第3四半期連結 累計期間	第36期 第3四半期連結 累計期間	第35期
会計期間	自 平成22年7月1日 至 平成23年3月31日	自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日	自 平成22年7月1日 至 平成23年6月30日
売上高 (千円)	8,354,448	9,717,448	10,538,709
経常利益 (千円)	368,200	720,400	336,864
四半期(当期)純利益 (千円)	167,374	373,598	128,602
四半期包括利益又は 包括利益 (千円)	244,858	323,355	227,714
純資産額 (千円)	4,956,254	5,078,739	4,958,188
総資産額 (千円)	8,078,239	8,911,048	7,392,310
1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)	14.61	32.78	11.24
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	61.3	57.0	67.1

回次	第35期 第3四半期 連結会計期間	第36期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日	自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	1.18	6.69

(注)略

第2 【事業の状況】

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

(訂正前)

(略)

このような事業環境の中、当第3四半期連結累計期間の売上高は97億80百万円（前年同四半期比16.7%増）、営業利益は7億82百万円（前年同四半期比98.3%増）、経常利益は7億93百万円（前年同四半期比101.5%増）、四半期純利益は4億21百万円（前年同四半期比162.0%増）となりました。

(訂正後)

このような事業環境の中、当第3四半期連結累計期間の売上高は97億17百万円（前年同四半期比16.3%増）、営業利益は7億9百万円（前年同四半期比92.2%増）、経常利益は7億20百万円（前年同四半期比95.7%増）、四半期純利益は3億73百万円（前年同四半期比123.2%増）となりました。

(2) 財政状態

(訂正前)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ15億63百万円増加し、89億55百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ16億75百万円増加の75億82百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1億14百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が10億21百万円、未収入金が4億32百万円、未成業務支出金が3億14百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億11百万円減少の13億72百万円となりました。

固定資産のうち有形固定資産は、前連結会計年度末に比べ16百万円減少の80百万円となりました。これは主に、減価償却によるものであります。

無形固定資産は、前連結会計年度末に比べ31百万円減少の48百万円となりました。これは主に、株式会社ペッププランニングとの資本関係を解消したことによる、のれんの減少によるものであります。

投資その他の資産は、前連結会計年度末に比べ63百万円減少の12億43百万円となりました。これは主に、長期繰延税金資産が28百万円増加しましたが、投資有価証券が88百万円減少したこと等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ14億23百万円増加の34億24百万円となりました。これは主に、買掛金が8億62百万円、その他流動負債が2億47百万円、未払法人税等が2億31百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ28百万円減少の3億46百万円となりました。これは主に、退職給付引当金が11百万円、役員退職慰労引当金が9百万円増加しましたが、長期借入金金が50百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億68百万円増加の51億84百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が50百万円減少しましたが、利益剰余金が2億18百万円増加したこと等によるものであります。

(訂正後)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ15億18百万円増加し、89億11百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ16億5百万円増加の74億73百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1億14百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が9億55百万円、未収入金が4億32百万円、未成業務支出金が3億6百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億86百万円減少の14億37百万円となりました。

固定資産のうち有形固定資産は、前連結会計年度末に比べ16百万円減少の80百万円となりました。これは主に、減価償却によるものであります。

無形固定資産は、前連結会計年度末に比べ31百万円減少の48百万円となりました。これは主に、株式会社ペッププランニングとの資本関係を解消したことによる、のれんの減少によるものであります。

投資その他の資産は、前連結会計年度末に比べ38百万円減少の13億7百万円となりました。これは主に、長期繰延税金資産が53百万円増加しましたが、投資有価証券が88百万円減少したこと等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ14億26百万円増加の34億85百万円となりました。これは主に、買掛金が8億65百万円、その他流動負債が2億47百万円、未払法人税等が2億31百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ28百万円減少の3億46百万円となりました。これは主に、退職給付引当金が11百万円、役員退職慰労引当金が9百万円増加しましたが、長期借入金が50百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億20百万円増加の50億78百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が50百万円減少しましたが、利益剰余金が1億70百万円増加したこと等によるものであります。

第4 【経理の状況】

2 監査証明について

(訂正前)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成24年1月1日から平成24年3月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成23年7月1日から平成24年3月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

(訂正後)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成24年1月1日から平成24年3月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成23年7月1日から平成24年3月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出していますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けておりま
す。

1 【四半期連結財務諸表】
(1) 【四半期連結貸借対照表】
(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年 3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,895,474	1,780,855
受取手形及び売掛金	1,225,746	2,247,360
未成業務支出金	198,777	513,510
未収入金	1,248,548	1,292,411
前払費用	36,392	35,934
繰延税金資産	53,154	75,656
その他	10,554	9,259
貸倒引当金	267	-
流動資産合計	5,907,380	7,582,987
固定資産		
有形固定資産	96,607	80,482
無形固定資産	80,454	48,812
投資その他の資産		
投資有価証券	650,643	561,647
保険積立金	296,330	307,501
繰延税金資産	107,733	135,884
敷金及び保証金	241,475	229,625
その他	19,153	8,410
貸倒引当金	8,426	-
投資その他の資産合計	1,306,910	1,243,069
固定資産合計	1,483,972	1,372,364
資産合計	7,391,352	8,955,352
負債の部		
流動負債		
買掛金	758,808	1,621,113
短期借入金	840,000	840,000
1年内返済予定の長期借入金	14,312	-
未払法人税等	71,935	303,583
賞与引当金	17,583	78,358
役員賞与引当金	-	35,853
その他	297,738	545,456
流動負債合計	2,000,378	3,424,365
固定負債		
長期借入金	50,004	-
退職給付引当金	160,411	172,150
役員退職慰労引当金	162,586	172,257
その他	2,300	2,300
固定負債合計	375,302	346,708
負債合計	2,375,681	3,771,074

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年 3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	948,994	948,994
資本剰余金	1,027,376	1,027,376
利益剰余金	3,480,497	3,699,059

自己株式	470,235	470,264
株主資本合計	<u>4,986,634</u>	<u>5,205,166</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	74,491	24,248
土地再評価差額金	46,614	46,614
その他の包括利益累計額合計	<u>27,876</u>	<u>22,365</u>
新株予約権	1,160	1,477
純資産合計	<u>5,015,671</u>	<u>5,184,277</u>
負債純資産合計	<u>7,391,352</u>	<u>8,955,352</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,895,474	1,780,855
受取手形及び売掛金	1,186,059	2,141,977
未成業務支出金	195,295	501,460
未収入金	1,248,548	1,920,411
前払費用	36,392	35,934
繰延税金資産	53,154	75,656
その他	15,226	17,703
貸倒引当金	267	-
流動資産合計	5,868,884	7,473,999
固定資産		
有形固定資産	96,607	80,482
無形固定資産	80,454	48,812
投資その他の資産		
投資有価証券	650,643	561,647
保険積立金	296,330	307,501
繰延税金資産	147,186	200,569
敷金及び保証金	241,475	229,625
その他	19,153	8,410
貸倒引当金	8,426	-
投資その他の資産合計	1,346,363	1,307,754
固定資産合計	1,523,425	1,437,049
資産合計	7,392,310	8,911,048
負債の部		
流動負債		
買掛金	777,559	1,642,658
短期借入金	840,000	840,000
1年内返済予定の長期借入金	14,312	-
未払法人税等	71,935	303,583
賞与引当金	17,583	78,358
役員賞与引当金	-	35,853
その他	337,428	585,146
流動負債合計	2,058,818	3,485,600
固定負債		
長期借入金	50,004	-
退職給付引当金	160,411	172,150
役員退職慰労引当金	162,586	172,257
その他	2,300	2,300
固定負債合計	375,302	346,708
負債合計	2,434,121	3,832,309

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	948,994	948,994
資本剰余金	1,027,376	1,027,376
利益剰余金	3,423,015	3,593,520
自己株式	470,235	470,264
株主資本合計	<u>4,929,151</u>	<u>5,099,627</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	74,491	24,248
土地再評価差額金	46,614	46,614
その他の包括利益累計額合計	27,876	22,365
新株予約権	1,160	1,477
純資産合計	<u>4,958,188</u>	<u>5,078,739</u>
負債純資産合計	<u>7,392,310</u>	<u>8,911,048</u>

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
売上高	1 8,378,030	1 9,780,016
売上原価	7,394,679	8,419,650
売上総利益	983,350	1,360,365
販売費及び一般管理費	588,620	577,792
営業利益	394,730	782,572
営業外収益		
受取利息	27	2
受取配当金	5,608	7,017
有価証券利息	-	2,657
消費税差益	-	4,138
雑収入	3,498	2,274
営業外収益合計	9,135	16,091
営業外費用		
支払利息	5,334	4,299
売上債権売却損	302	676
保険解約損	4,036	-
雑損失	260	0
営業外費用合計	9,934	4,976
経常利益	393,932	793,687
特別利益		
投資有価証券売却益	899	-
関係会社株式売却益	-	17,176
特別利益合計	899	17,176
特別損失		
投資有価証券評価損	11,653	1,031
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,233	-
特別損失合計	18,887	1,031
税金等調整前四半期純利益	375,944	809,832
法人税、住民税及び事業税	164,634	398,542
法人税等調整額	51,677	10,363
法人税等合計	216,311	388,178
少数株主損益調整前四半期純利益	159,633	421,654
少数株主損失()	1,306	-
四半期純利益	160,940	421,654

(訂正後)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
売上高	1,835,448	1,971,448
売上原価	7,396,829	8,430,370
売上総利益	957,618	1,287,077
販売費及び一般管理費	588,620	577,792
営業利益	368,998	709,284
営業外収益		
受取利息	27	2
受取配当金	5,608	7,017
有価証券利息	-	2,657
消費税差益	-	4,138
雑収入	3,498	2,274
営業外収益合計	9,135	16,091
営業外費用		
支払利息	5,334	4,299
売上債権売却損	302	676
保険解約損	4,036	-
雑損失	260	0
営業外費用合計	9,934	4,976
経常利益	368,200	720,400
特別利益		
投資有価証券売却益	899	-
関係会社株式売却益	-	17,176
特別利益合計	899	17,176
特別損失		
投資有価証券評価損	11,653	1,031
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,233	-
特別損失合計	18,887	1,031
税金等調整前四半期純利益	350,212	736,545
法人税、住民税及び事業税	164,634	398,542
法人税等調整額	19,510	35,595
法人税等合計	184,145	362,946
少数株主損益調整前四半期純利益	166,067	373,598
少数株主損失()	1,306	-
四半期純利益	167,374	373,598

【四半期連結包括利益計算書】
【第3四半期連結累計期間】
(訂正前)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	159,633	421,654
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	78,790	50,242
土地再評価差額金	18,972	-
その他の包括利益合計	59,818	50,242
四半期包括利益	219,452	371,411
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	220,758	371,411
少数株主に係る四半期包括利益	1,306	-

(訂正後)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	166,067	373,598
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	78,790	50,242
土地再評価差額金	-	-
その他の包括利益合計	78,790	50,242
四半期包括利益	244,858	323,355
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	246,165	323,355
少数株主に係る四半期包括利益	1,306	-

【注記事項】

(1株当たり情報)

(訂正前)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	14円04銭	37円00銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	160,940	421,654
普通株主に帰属しない金額		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	160,940	421,654
普通株式の期中平均株式数(株)	11,459,003	11,397,162

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(訂正後)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	14円61銭	32円78銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	167,374	373,598
普通株主に帰属しない金額		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	167,374	373,598
普通株式の期中平均株式数(株)	11,459,003	11,397,162

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年12月7日

株式会社テー・オー・ダブリュー
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 長 田 清 忠 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 湯 浅 信 好 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社テー・オー・ダブリューの平成23年7月1日から平成24年6月30日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成24年1月1日から平成24年3月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成23年7月1日から平成24年3月31日まで)に係る訂正報告書の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社テー・オー・ダブリュー及び連結子会社の平成24年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成24年5月15日に四半期レビュー報告書を提出した。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。
以 上

- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
- 2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

